

FUREAINO MACHIZUKURI

# 滴翠会会報

2019  
月刊

4月号

第340号  
平成3年1月創刊

社会福祉法人 滴翠会



慈翠館の桜

## 新年度を迎えて

社会福祉法人滴翠会

会長 高木 康夫

平成31年4月を迎えて新年度に入りました。

社会福祉法人滴翠会傘下各施設はそれぞれの課題を消化しながら養護老人ホーム滴翠苑は創立43周年、救護施設慈翠館は創立41周年、特別養護老人ホーム明翠苑は創立38周年、独立型デイサービスセンター華翠会館は創立30周年を迎えました。各施設ともに順調に運営されております。職員の皆様はじめ関係の皆様衷心より感謝申し上げます。

滴翠会の広報誌は昭和53年に発行した浮雲から明翠苑新聞に引継がれ、更にこれを引継いだ滴翠会会報は一度の休刊もなく本誌340号を発行しています。これによって滴翠会の歴史と生活が更に鮮明なることを期待しています。



ふれあいの里で子供会と交流

●養護老人ホーム  
 てきすいえん  
**滴翠苑だより**

かすみがうら市横堀四五―一五  
 TEL〇二九九―五九―三六三―

**歩け歩け大会・子供会交流会**

3月29日、老人福祉センター「ふれあいの里」で歩け歩け大会、子供会交流会が行われました。

歩け歩け大会は、利用者各自の体力等を考慮し、苑から歩く組、途中から向かう組、バス組に分かれて移動します。向かう道中は、花を見て春の訪れを感じながら皆さん元気に歩いていきました。

子供会交流会は、横堀・大峰地区、五反田地区の子供会の皆さんとダルマ落としゲームを行い楽しいひと時を過ごしました。その後、特製の美味しいお弁当を皆さん召し上がりました。

最後に、今年小学校を卒業する2名の方にプレゼントとエールを贈り、交流会はお開きとなりました。

利用者の皆さんは、子供達の元気に触れて、笑顔で楽しい会になりました。

**苦情・相談の報告**

相談内容	件数
①設備に関する内容	0件
②処遇に関する内容	0件
③日常生活に関する内容	3件
④対人関係に関する内容	6件
⑤その他の事に関する内容	0件
合計	9件

③については、洗濯した衣類が戻ってこないやタバコの煙が部屋に入ってくるなどでした。④については、同室者の起床時間が早いや部屋の掃除をしない、部屋で大きな声で歌っているの、でうるさいなどでした。9件の相談は、当事者と話し合い約束を決めたり、居室替え等で対応し解決しました。

毎月の座談会での意見交換や随時相談がしやすい雰囲気づくりが大切だと思います。これらの苦情を活かし、安心安全な生活につなげていきます。



桜まつり

## 桜まつり

桜まつりを4月2日に滴翠苑集會室で行いました。まだまだ肌寒く桜の見頃はもう少しといったところでしたが、会場は桜の飾りで彩られお花見気分となりました。

余興はボランティアのKSCなかよしクラブの皆さんにご協力頂きました。まず腹話術によるユーモアあるお話で会場を盛り上げてもらい、次に社交ダンスです。煌びやかな衣装での踊りは綺麗でした。軽音楽の演奏による歌も素敵で、利用者も一緒に歌って会場が温かい雰囲気になりました。最後に披露して頂いたよさこいは圧巻でした。利用者も鳴子でリズムをとって会場が一体となりました。

歌と踊りには力があると改めて感じました。今年度も利用者が楽しめる行事を計画していきたいと思えます。

## 総合健康診断

滴翠苑は、毎年3月に総合健康診断を実施しています。今年は、3月28日に利用者の皆様と職員全員が受診しました。

検査内容は、心電図・胸部X線・血液検査等を行いました。この健診は、病気の早期発見に繋がり、現在の利用者の皆様の健康状態を知るためにも重要なものです。そして、健診結果は、嘱託医の先生と相談して、日常生活や健康管理を見直します。これからは、体調の変化に気を付けて支援していきます。

### ✿4月の行事

- |               |          |
|---------------|----------|
| 桜まつり          | 4月2日     |
| 千寿会総会         | 4月9日     |
| 食へ歩き会         | 4月4日・11日 |
| 滴翠会創立43周年記念式典 |          |
| 第26回ぼたんまつり    | 4月29日    |



お花見

●救護施設  
慈翠館じすいだより

石岡市半ノ木一―四六一  
TEL〇二九九―二四―二八七一

お花見

4月4日に慈翠館のグラウンドでお花見会が行われました。当日は、多少風が強かったものの、天気もよく最高のお花見日和になりました。

まず一部は、桜の木の下でみんなでお花見をしながら、お弁当を食べました。桜ごはんや金目鯛などの豪華な料理を利用者の皆さんは「とってもおいしい」と言いながら、味わっていました。

二部目は、ボールドーツというゲームを居室対抗で点数を競いあうレクリエーションを行いました。またその後は、桜を見ながら皆さんで館庭を歩きました。桜の花を見て、心を癒されながら心地よい汗をかかれていました。最後は桜の木の下で集合写真を撮り、楽しかった思い出を写真に残して会は終わりました。

苦情・相談の報告

相談内容	件数
①設備に関する内容	1件
②処遇に関する内容	1件
③日常生活に関する内容	0件
④対人関係に関する内容	0件
⑤その他の事に関する内容	0件
合計	2件

①については、冬場に空調機から暖かい風が出てこないという件でした。②については配膳されたご飯に髪の毛が混入されていたという件でした。挙げられた内容について調査したところ、どちらも職員の確認不足が原因だったことが分かりました。

ちよつとした目配り、気配りが大きな事故を防ぐ事に繋がります。職員の資質の向上や働きやすい職場環境を整備していき、利用者の支援に繋がってきたいと思えます。



年度末作業発表会

## 年度末作業発表会

慈翠館では一年間取り組んできた作業の締めくくりとして三月末に年度末作業発表会が行われます。各班の代表者が活動してきた事を皆さんに発表します。

食堂掃除班は、食堂内の清潔・消毒の為に毎日清掃を行い、安心して綺麗にする事が出来た事。洗濯班は皆さんの寝具や衣類を洗濯する事で快適な生活を提供できた事。外作業では館内外の整備や地区清掃を行い環境を整える事ができた事。運動班では機能訓練により体力維持に努める事が出来た事。農作業班では畑の耕作や整備を行い、一生懸命作った農作物を収穫し、食事の時間に提供され、ご飯に彩りを与える事ができた事。発表の後、会長と施設長よりねぎらいの言葉を頂き、記念品が贈呈されました。

## みどり会会長挨拶

今年度より新しくみどり会会長となりました堀越竹男と申します。総勢70名が在籍しております慈翠館の利用者代表としまして、会長としての役割を一生懸命務めてまいります。

70名以上の大所帯です。ひとり一人様々な考え方や個性を持っています。それらを全て大切に出来る事が出来るのなら、大変喜ばしいのですが、集団で生活する為には規則が必要です。時には、生活する者同士でぶつかってしまいうこともありしますので、だからこそみんなが気持ち良く、正しく生活する為に決まりが必要だと思えます。

ルールを守りつつ、みんなで協力して生活出来る様にしていきたいです。一年間どうぞよろしくお願ひします。

### ✿ 4月の行事

お花見	4月4日
総社宮お参り	4月10日
総合健康診断	4月19日
滴翠会創立43周年記念式典	4月29日
第26回ぼたんまつり	4月29日



お花見

●特別養護老人ホーム  
めいすいえん  
**明翠苑だより**

石岡市半ノ木一―四八一―  
TEL〇二九九―二三―九六二〇

**お花見**

4月3日、お花見を行いました。当日は、春の陽気で暖かくお花見日和でした。

明翠苑では11月から3月まで、感染症対策で外部に出る機会が少なく、利用者からは「久しぶりに外に出たから気持ちがいい」との声が聞かれました。

お花見では、皆で体操をして体を動かした後、カラオケを行いました。利用者の代表者が「春よ来い」「春の小川」「さざんかの宿」など十八番の曲を気持ちよさそうに歌ってくれました。苑に戻り、おまんじゅうとお茶を召し上がって頂き、楽しいお花見は終了しました。

風が吹き桜の花びらが舞い散ると「やっぱ桜は、綺麗だな」という声が聞かれました。

これからも満開の桜の花を咲かせて私たちを楽しませてくれるでしょう…。

**苦情・相談の報告**

相談内容	件数
①設備に関する内容	0件
②介護・処遇に関する内容	0件
③日常生活に関する内容	1件
④対人関係に関する内容	0件
⑤その他の事に関する内容	0件
合計	1件

平成三十年度に明翠苑で苦情や相談として受け付けた内容は次の通りです。ショートステイご利用の方が、入所日と退所日に同じ衣類を着ていたのが、ご家族から着替えは行なっているのかというご意見でした。着替えを行い、洗濯し畳んでお返ししていましたが、宿泊日数によって入所日と退所日が同じ装いになってしまいうこともあり、誤解を招きました。退所の際に渡す文章に、ご家族にわかりやすい一文を追加するなど、誤解を生じないよう信頼関係を築いていきたいと思えます。

## ふあみり一通信

## 3月の出来事

3月3日「ひなまつり」を行いました。体操の後ひなまつりの歌を皆で歌い、桃の節句を楽しみました。

3月14日「介護用品点検」をしました。電動ベッドの機能がきちんと作動するか、キャスターや車いすに破損はないかなど、しっかりと点検を行いました。

3月22日「彼岸法要」で、導師による法話・読経のあと、利用者・職員による焼香を行い、明翠苑先亡精霊のご冥福を皆でお祈りいたしました。

3月25日 ふらんす亭食事を開催し、魚の朝鮮焼き定食・味噌ラーメンセット・サンドウィッチセットの中から好みの物を選んで、召し上がって頂きました。皆さん「美味しい」と喜ばれていました。

3月28日「図上訓練」を行いました。今回は、スプリンクラーが誤作動してしまった時の対応について防災担当者から教わり職員皆で出来るよう訓練しました。

## 明翠苑ニュース

(3月分)

面会	4件	延10名来苑
外出	0件	外泊0件
ショートステイ	7名	延66日利用

## 明翠苑の「日常あ・れ・こ・れ」

## 総合定期健康診断

今回は、「総合定期健康診断」について紹介したいと思います。

明翠苑では、利用者の体調によってその都度医療機関へ受診にいりますが、年に一度利用者とは職員全員を対象とした「総合定期健康診断」を5月に行っています。

健診機関の方が検査機材を持ち込み、準備が整い次第健診が始まります。利用者の検査内容は、血液、尿、心電図、胸部レントゲンです。特に、胸部レントゲン撮影は、寝たきりの利用者でもベット上で撮影することが出来るので、利用者の負担も軽減されます。

尿検査で、オムツを使用している利用者の尿を採取する時はオムツ交換の際に酒精綿を入れて次のオムツ交換の際取り出すという方法で行っております。便が付着してしまった場合は再度酒精綿を入れて採取します。

また全職員も血液、尿、胸部レントゲン検査、ドクターによる問診を実施します。

健診結果は1ヶ月ほどで届きます。定期健診によって思わぬ異常が見つかることもありますので、異常のある場合はご家族に連絡をし、結果をお伝えしています。そして速やかに病院での精密検査などの対応をしています。



工作 タオルでウサギ作り

# 華翠会館だより

●デイサービスセンター

石岡市半ノ木一四八〇  
TEL 〇二九九―二三一八二〇〇

利用者数 7名(男0名 女7名)  
工 作 うさぎ作り

今日は、タオルでうさぎを作りました。タオルを折ったり丸めたりしてうさぎの形にしていけます。上手に丸められなかったり、うさぎの耳が短くなってしまったりと苦戦していましたが、最後にはきらきらのビーズを目や口に代りにしてポンドで貼り付け、それぞれ個性の違ううさぎさんたちが出来あがりました。

デイサービス日誌

3月12日(火)

利用者数 12名(男2名 女10名)  
レクリエーション カラオケ

今日は、皆さんでカラオケを行ないました。それぞれ得意な曲を歌ったり、新しく覚えた曲を披露したりして、とても楽しんでいました。歌は得意ではないと言っていた方も、マイクを持ち大きな声で歌い、歌ってよかったまた歌いたいという声が聞こえてきました。

デイサービス日誌

3月18日(月)

## 苦情・相談の報告

相談内容		件数
①設備に関する内容	0件	0件
②介護・処遇に関する内容	0件	0件
③日常生活に関する内容	1件	1件
④対人関係に関する内容	1件	1件
⑤その他の事に関する内容	0件	0件
合 計	2件	2件

平成30年度のデイサービス華翠会館における苦情・相談の内容として日常生活や対人関係における相談がありました。内容としては、入浴時に家族が用意してくれた衣類・下着に交換しよう職員に言われるが、交換したくない、うるさく言われたくないという内容や、利用者間の対人トラブルで、その利用者さんとは同じ曜日で利用したくないといった内容のものでした。職員や責任者と話し合いを持ちどのような対応が適切か話し合い、本人に説明し、理解・納得していただきました。今後も苦情・相談に対して早期に対応し、安心して生活していただけるよう対応していきます。



## 明翠苑居宅介護 支援センターだより

石岡市半ノ木一四八一一  
TEL 〇二九九―二三―九六三四

### ドリッぷコーヒーの味

今回は、以前に在宅生活の支援を担当させて頂いた方のお話をしたいと思います。

その方は、お一人でアパート暮らしをされていて、年齢は90歳を超えているのですが、生活全般のほとんどのことをご自分でなさっていました。ご利用されていた介護保険のサービスは、週1回のヘルパーさんによるお掃除だけです。

昨年の夏頃に脳梗塞を発症し、左半身に麻痺が残る結果となってしまいました。医療機関に入院され、懸命にリハビリを行ないましたが、お一人での

生活は難しい状態でした。ご家族も近くの介護保険施設への入所を希望されていきました。しかしご本人様は、「頑としてアパートの自宅での生活」を望んでおられました。そして最終的には、ご本人様の希望を尊重し、おひとりでの生活が再開されました。デイサービスや訪問介護・福祉用具・配食サービスと様々なサービス調整を行いました。不安だらけの支援再開となりました。と言うのは、「空白の時間がある為です。」夜の状況確認です。

しかし、ご本人様は、いたって陽気で「大丈夫だ。」と話していました。数日後にその理由が分かりました。この方の周りには、会社勤め時代に交流のあった方たちの支援があったのです。食べ物や衣類の提供・外出の付き添い等を手助けして頂きました。この方たちは、手分けして行く曜日を決め、夕方や夜に訪問し支援を行っていました。

なかなかできることではないと思います。

この方は、人徳のある立ち居振る舞いを分け隔てなく皆に行なってきたのでしよう。その温かな気持ち、損得を超えた人と人との繋がりを生んでいるのではないかと感じました。

おそらく介護保険のサービスだけでは、この方の生活を支えることは出来なかったでしょう。「この繋がり」がこの方の生活を支えたのです。そして「この繋がり」には、象徴的な「場所」があります。

皆で経営する「喫茶店」です。この方が左麻痺の残る体で、懸命にドリッぷコーヒーを入れてくれた姿が今も忘れられません。心温まる味をありがとう。

喫茶店の皆さんに乾杯。

ケアマネジャー 岡野 貴

私の<sup>メニュー</sup>MENU

今月のことば 46

天才は  
一分の  
靈感  
九分  
の汗

☆新玉葱と鶏ささみの梅サラダ (1人分 140Kcal)

玉葱は血液をサラサラにする栄養素が入っています。新玉葱は甘味があるので、ぜひそのまま食べて下さい。

●材 料 (2人分)

新玉葱 2個 / ささみ 2本  
酒大さじ 1/2 / 塩 少々 / 梅干 2個  
みりん 小さじ 2 / かつお節 少々

●作り方

- ① ささみは酒と塩をふり、電子レンジで加熱し細かくさく。
- ② 玉葱はスライスし、さっと水にさらしザルにあげ水気を取る。
- ③ 梅干を細かくつぶし、みりと混ぜる。
- ④ すべてを混ぜ合わせ、器に盛りかつお節をかける。

慈翠館 栄養士 廣瀬 聡子

ご利用をお待ちしています

養 護 老 人 ホ ー ム	滴	翠	苑
救 護 施 設	慈	翠	館
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	明	翠	苑
ユ ニ ッ ト 型 特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	明	翠	苑
シ ョ ー ト ス テ イ 施 設	明	翠	苑
独 立 型 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー	華	翠	会 館
明 翠 苑 居 宅 介 護 支 援 セ ン タ ー			

職員募集中 詳しくはホームページ又は施設へご連絡下さい

医 療 法 人 高 木 医 院  
宗 教 法 人 時 宗 華 園 寺  
社 会 福 祉 法 人 滴 翠 会 退 職 職 員 後 援 会 翠 進 会

